

公共図書館へ行こう！

～公共図書館の利用の仕方を知ろう～

知的障がい 中学部 1年
生活単元学習
利用指導

ねらい

- 公共図書館は何をしたらいいところか、どんなところか、大体的な見通しを持つとともに実際の校外学習に向けて期待感を持つ。
- 公共図書館の利用の仕方や本の借り方・返し方を知る。

学 習 展 開

- ① 公共図書館は何をしたらいいところで、どんなものがあるのか、パワーポイント資料を使って説明する。
- ② 実際の本の借り方や返し方について知り、ワークシートにまとめる。
- ③ 公共図書館を利用する時のマナーやルールについてクイズ形式で考える。
- ④ 実際に公共図書館に行った時に借りたい本や見学したいことを考えて、ワークシートに書く。



公共図書館の写真をを使って学校司書が説明

ほん とき

☆本をかりる時

- ① かりたい本をさがす。
- ② かりる本と利用者カードを  へ持っていく。

 本をかります。おねがいします。

- ③ かえす日にちを確認する。
- ④ 本と利用者カードをかばんにしまう。

公共図書館の本の借り方（ワークシート）

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、公共図書館の司書と連携して、パワーポイント資料を作成する。ＴＴで授業に入り、資料を使って公共図書館の紹介をする。
- 司書教諭は、ＴＴで授業に入り、本の借り方や返し方などについて説明する。
- 担任は、生徒の実態に応じてマナーやルールについてクイズ形式で指導する。
- 司書教諭と担任は、ワークシートの形式について相談する。

★指導のポイント

- ◆ 事前に簡単にNDC分類について学習しておくとうい。
- ◆ 公共図書館のイメージを持ちやすいように視覚に訴える資料やワークシートを使用する。
- ◆ 公共図書館の利用（利用者カードの有無・利用頻度など）について事前事後とも保護者と連携しながら進めていくことが大切である。

資料

- ・ 公共図書館についてのパワーポイント資料
- ・ 図書館でのルールやマナーが書かれている資料